



プロジェクト名称

空き家改修プロジェクト

プロジェクト活動概要

静岡県東伊豆町における、東海汽船という稲取から大島を結ぶ船のチケット売り場（岬の館）の改修プロジェクトです。事務所だった場所を郷土資料室とし、チケットカウンターを待合所などに地元住民と改修します。観光地の拠点であり、地元住民の居場所をつくります

プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

- ① 1月～3月の運航期間までに郷土資料室や待合室の施工を終わらせ、新たな観光拠点として活用できるようにする。
- ② 設計や運営方法を地域の人々と協力することで、地域住民に根付く場所にする。
- ③ 地域住民が自主的にこの場所を使っていくような空間づくりとシステムづくり。

1月にすべての施行作業を終えて2月25日に1階完成お披露目イベントを開催しました。1月29日から運航が開始されている東海汽船の発着場であるこの場所で「東海汽船クイズラリー」と題したイベントを地域の方の協力を得ながら開催しました。一年間の改修内容や稲取の歴史のクイズを出題し、私たちの活動と、この地域の魅力を観光客や地元の方に知っていただきました。

活動状況報告&活動写真

活動期間：2017年1月1日～3月31日

【活動内容】

1月6～8日にかけて最後の施行に行ってきました。地元の間伐材を用いた外ベンチを完成させたり、残りの展示品を搬入したり照明の施行や展示カウンターの施行を行いました。展示品の搬入は地元の役場の方にも協力いただき、無事稲取のかつて使われていた農具などを揃えることができました。展示棚もメインの方は帆布で化粧を整え、サブの方は間伐材を用いて棚を作成しました。農家さんを紹介するフォトブロックの展示棚も後ろから柔らかい光が当たるように設計を行いました。無事に怪我もなく完成することができ、一年間の達成感を感じつつも地元の方など多くの方に支えられてこそ完成できたという気持ちを大切に来年度からも頑張って活動していきたいと思います。



Fig. 1 農具展示室



Fig. 2 待合室から展示室を見る



Fig. 3 間伐材のカウンター



Fig. 4 フォトブロック展示棚

【1階完成お披露目イベント】

イベントでは企画班と広報班に分かれて活動を行いポスターや地元のTV局、回覧板などでの宣伝の甲斐もあり、開会式の時には1階が埋まってしまう程のお客様に来ていただくことが出来ました。イベントの目的として沢山のご協力頂いた地域の皆さまへのお礼や、まちの皆さまにこの建物を知ってもらうことなどを掲げていましたが、沢山の地域のお客様が来て下さりこの目的も達成できたのではないかと考えています。

内容としては、「稲取の歴史」、「私たちの今年度の活動」、「私たちの3年間の活動」をクイズラリー形式で知っていただくというものでした。参加して下さった方への景品には地元の特産品なども振舞い、より地域の魅力を観光客や地元の方にお披露目できたと考えています。



Fig. 5 クイズの出題



Fig. 6 開会式の言葉



Fig. 7 活動の紹介



Fig. 8 地元特産品の景品



今後の活動計画、目標、意気込み

【来年度の目標】

来年度からは2階の改修になります。今年度は1階を稲取の郷土資料館と東海汽船の待合所とし、観光客だけでなく、地元の方にも稲取の魅力を知ってもらうことを目標に活動を行ってきました。また夏にはワークショップを地域の方と共同で行い、「地域の方と空き家を通じて地域を活性化させる」というコンセプトを持っていました。来年度からもこの思いを引き続き持ち続け、より地域の方が求める用途に合わせ改修を行っていかねたらと考えています。あくまでも構想案ですが、地元の方が気軽に立ち寄れるような小さな図書館であったり、読み聞かせ教室が開けるような場所に改修できればと思っています。来年度も気を引き締めて活動していきますので、皆様どうか応援よろしくお願いいたします。



Fig. 9 改修場所とメンバー